



研究助成事業

Research grant project

[ホーム](#) > 研究助成事業

1. 第32回（2025年度）研究助成実施要領

[主な事業](#)

[2. HP研究助成申請書ダウンロード](#)

[3. 研究助成受賞者および課題](#)

[研究助成事業](#)

第32回（2025年度）研究助成実施要領

[出版啓発事業](#)

[事業計画・事業報告](#)

※公益財団法人 日本二分脊椎・水頭症研究振興財団は日本国内の研究者に対し、助成事業を行っています。専究者からの応募をお待ちしております。

研究助成の趣旨	脳脊髄の病気の中で、二分脊椎と水頭症ほど治療や療養の方法によってその後わるものはありません。また、病気の原因が不明で、したがってその予防法になり、生涯にわたる治療法も多く問題を残したままの状態です。加えて、あらにも広がってきたこれら患者に対する療養や社会的自立の必要性はますます大ききました。 上の理由から、当財団は、これら疾患の原因究明と治療法の確立を目標に、優秀な研究に対し研究助成金の贈呈を行うことに致しました。
公募研究テーマ	・中枢神経系奇形一般の原因・予防法に関する研究 ・水頭症の病態及び治療に関する基礎的・臨床的研究 ・二分脊椎および関連病態に関する基礎的・臨床的研究
研究助成金	1課題につき100万円まで
研究期間	申請書 HP研究助成申請書No.3 IXに記載してください。
応募資格	・助成金の申請は一般公募にもとづき行います。 ・申請者（代表研究者）の申請時における年齢が45歳未満であること。 ・公的補助もしくは他の民間機関からの助成と重複していないこと。 ・倫理委員会での審査が必要な臨床研究については承認が必要です。
応募期間	2025年8月15日～同年10月15日（消印有効）
応募方法	所定の申請書（ HP研究助成申請書No.1～3：ダウンロードしてください ）にし、作成した申請書の原本1部に、コピー2部（合計3部）を財団宛に送付しい。それぞれA4用紙1ページに収めて記載してください。 所属施設長等の推薦状は必要ではありません。
選考方法	当財団の選考委員会で選考審査を行い、審査結果をふまえ理事会で決定します。個人情報保護法を順守し、本選考以外には使用しません。なお、申請書類は個人情報保護法を順守し、本選考以外には使用しませんのでご了承ください。
選考期日および選考結果通知	2026年1月末に申請者全員に採否を通知します。採否の理由に関してのお問い合わせますのでご了承ください。
助成金交付	2026年3月に交付します。 助成金の交付先は団体・組織が管理する口座に限ります。（個人の口座への交換）

助成金の使途	申請研究課題に直接必要な経費に限ります。 申請書には積算を記載してください。なお、確認のため、事務局からお尋ねします。 以下の経費は認められません。 ・代表研究者および共同研究者の人件費 ・研究組織の運営のための一般管理費 ・研究室に配備されている機器、備品などの経費（パソコン、パソコン関連周辺機器） ・研究計画に関係のない旅費、宿泊費 ・代表研究者が所属する組織のオーバーヘッド（間接経費）
報告の義務	・助成金内定後、助成金授受について所定の承諾書を提出してください。 ・申請テーマ、研究内容、研究期間、助成金の使途の変更は原則として認めら 代表研究者の所属施設の異動など、申請内容に変更が生じる場合はご連絡く ・研究終了後 2か月以内に所定の報告書、会計報告書を提出してください。 ・助成金の支出についての証拠書類（領収書）を添付してください。原本がオ は写しの提出をお願いします。 ・本研究に関して発表する場合は、当財団の助成によると書き添えてください。 「公益財団法人 日本二分脊椎・水頭症研究振興財団」、英文では "The Japan & Hydrocephalus Research Foundation" の、文言を使用してください。論文 際しては、その都度その刊行物または別冊の 3 部を当財団宛に提出してくだ
機関誌寄稿および贈呈式	・助成金決定後、当財団機関誌“B & C”に研究内容の紹介文をお願いします。 ・助成金贈呈式を開催しますので、贈呈式および懇親会に必ずご出席ください。 月初めに開催予定（旅費、宿泊費を支給します）。開催についての詳細は事 す。
その他	・虚偽の申請、不正等が判明した場合、報告書が提出されない場合、申請後によ っては、採用の取り消し、助成金の返還を求める場合があります。 ・計画期間内に研究が終了しない場合は助成金を返還していただきます。 ・助成研究の採用結果は当財団の機関誌、ホームページで紹介します。

HP研究助成申請書ダウンロード

- ・ [HP研究助成申請書№1](#)
- ・ [HP研究助成申請書№2](#)
- ・ [HP研究助成申請書№3](#)

研究助成受賞者および課題

		氏名	所属機関	受賞課題
第1回 10名 1994年	1	村田 宮彦	京都大学医学部認知行動脳科学講座	ラットにおける脊髄伝導路の再構築
	2	山下 勝幸	大阪大学医学部生理学第2講座	神経管形成期でのアセチルコリンによる細胞 絆芽細胞間接着性の制御
	3	木多 真也	金沢大学医学部脳神経外科	新モデルによるラット交通性水頭症の生理学 研究
	4	伏木 信次	京都府立医科大学附属脳・血管系老化研究センター病態病理学 部門	大脳皮質細胞構築異常の発生における環境要 因に関する細胞・分子生物学的解析
	5	佐藤 真	大阪市立大学医学部解剖学第1講座	大脳皮質neuroepithelium特異的遺伝子よりみ た構の解析
	6	古関 明彦	千葉大学医学部附属高次機能制御研究センター・免疫	脊椎形成における転写因子Pax-1の機能の病 理的意義
	7	竹井 太	東海大学医学部脳神経外科	頭蓋内圧と圧緩衝能の解析－中枢神経の容 力学的考察－
	8	野田 政樹	東京医科歯科大学難治疾患研究所・分子薬理学	二分脊椎発生における骨形成因子(BMP)の役 研究

研究助成受賞者及び課題 | 日本二分脊椎・水頭症研究振興財団

	9	中村 秀美	神戸大学医学部脳神経外科	培養脳毛細血管内皮細胞・脈絡叢細胞におけるペプチドの細胞内情報伝達機構の解明－水産生・吸収制御に向けた基礎的研究－
	10	須田 喜久夫	順天堂大学医学部脳神経外科	二分脊椎（脊髄破裂）発生に関する分子生物学的研究
第2回 8名 1995年	11	小柳 泉	北海道大学医学部脳神経外科学講座	潜在性二分脊椎症に伴う遲発性神経症状の発現的および臨床的研究
	12	田中 英明	東京慈恵会医科大学附属病院脳神経外科	先天性二分脊椎マウスDelayed Splotch mouseの二分脊椎およびキアリII型奇形の病態研究
	13	甲賀 英明	群馬大学脳神経外科学教室	レチノイン酸誘発神経管閉鎖不全における神経的観察 -特に2次神経管由来組織の異常-
	14	吉田 利通	三重大学医学部病理学第一講座	テネイシン-ノックアウトマウスに発生する神経管閉鎖不全
	15	伊藤 進	神奈川県立こども医療センター脳神経外科	craniosynostosisの体性遺伝子異常にに関する研究
	16	柿田 明美	新潟大学脳研究所病態神経科学部門病理学分野	ニューロプラストの産生とその移動障害の解剖学的形成機序に関する研究
	17	中尾 光善	熊本大学医学部腫瘍医学教室	ヒト卵巣テラトカルチノーマ細胞株を用いた分子生物学的解析
	18	多田 剛	信州大学医学部脳神経外科教室	TGF-β1で誘導した交通性水頭症の髄膜超微構造
第3回 5名 1996年	19	宇山 英一郎	熊本大学医学部附属病院神経内科	水頭症を特徴とするGaucher様病(MIM 23100)的研究
	20	上田 秀一	独協医科大学第二解剖学教室	脳奇形形成に係るニューロングリア神経栄養
	21	武田 正之	新潟大学医学部泌尿器科学講座	二分脊椎による神経因性膀胱機能障害患者に於ける治療方針決定方法に関する研究
	22	泉本 修一	大阪大学医学部附属病院脳神経外科	伴性劣性遺伝性水頭症に関する病理学的及び分子生物学的研究
	23	宮嶋 雅一	順天堂大学医学部脳神経外科	神経分化における細胞周期関連蛋白の発現と(Rb2)アンチセンスRNAによる神経分化の抑制
第4回 5名 1997年	24	樋口 宗史	新潟大学医学部薬理学教室	神経分化転写因子のターゲーティングによる神経分化
	25	田中 光一	東京医科歯科大学難治疾患研究所分子神経科学教室	中枢神経系奇形の新しいモデルとしてのグレーボーターリー欠損マウスの解析
	26	松田 正司	愛媛大学医学部解剖学第一講座	実験的二分脊椎によるシナプス減少と神経細胞の変性
	27	濱田 洋実	筑波大学臨床医学系産婦人科	二分脊椎症の発症に関連する多型性責任遺伝子
	28	古関 明彦	千葉大学医学部附属高次機能制御研究センター	脊椎骨パターン形成と二分脊椎症の分子メカニズム
第5回 5名 1998年	29	福田 隆浩	東京慈恵会医科大学総合医科学研究センター神経病理	神経管欠損の発生機序に関与する、神経成長接着因子の病理学的研究
	30	妻木 範行	大阪大学医学部整形外科学教室	脊椎背腹輪バターン形成におけるBMPシグナル
	31	上口 裕之	慶應義塾大学医学部外科学教室脳神経外科	神経接着分子L1の変異による遺伝性水頭症の研究
	32	横山 修	金沢大学医学部泌尿器科学教室	二分脊椎症および脊髄損傷モデルの尿道括約筋の神経生理学的検討
	33	才藤 栄一	藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学講座	二分脊椎患児の立位・歩行再建のための新しと適応
第6回 4名 1999年	34	西尾 健資	京都大学医学研究科認知行動脳科学講座	神経管形態形成に関わるprogrammed cell deathと脊髄発達過程におけるapoptosisと細胞組織学的研究
	35	関 成人	九州大学大学院医学系研究科泌尿器科学講座	二分脊椎症の切迫性尿失禁に対するレジニアード内注入治療の臨床的効果に関する検討
	36	奈良間 美保	浜松医科大学医学部看護学科臨床看護学講座	二分脊椎症児の学童期におけるセルフケア確立
	37	谷口 真	東京都立神経病院脳神経外科	脊髄脂肪腫、脊髄係留症候群等の手術の際の肢機能の温存を目的とした術中モニタリング
第7回 3名 2000年	38	林 央周	富山医科大学医学部脳神経外科	先天性水頭症の胎内における発症様式および検討

研究助成受賞者及び課題|日本二分脊椎・水頭症研究振興財団

	39	中津 智子	京都大学医学研究科附属先天異常標本解析センター	ヒト胚子における神経管奇形と二分脊椎の病 る研究
	40	金村 米博	国立大阪病院臨床研究部	脊髓閉鎖不全症における葉酸代謝酵素 <i>methylene tetrahydrofolatereductase</i> のsing olymorphism(SNP)の解析
第8回 4名 2001年	41	浅野 雅秀	金沢大学医学部附属動物実験施設	受容体型チロシンキナーゼEph遺伝子群によ る機構の解析
	42	中村 太郎	社会福祉法人障害者自立情報センター	二分脊椎症者(児)のQOL阻害因子の実態調査
	43	福嶋 伸之	北海道大学大学院医学研究科分子医化学	細胞形態および細胞接着に関与する脂質メデ イатор形成における役割
	44	柴田 隆	北海道大学大学院医学研究科腎泌尿器外科学	二分脊椎モデルマウスにおける膀胱の発達に よる影響
第9回 4名 2002年	45	伊東 恭子	京都府立医科大学附属脳・血管系老化研究センター病態病理学 部門	L1CAM第6 Igドメイン欠失変異マウスにおけ るメカニズムの解明
	46	中川 晴夫	東北大学医学部泌尿器科学教室	二分脊椎・脊髄脂肪腫症例に対する尿流動態 に関する研究 -仙骨形成不全合併の有無による比較-
	47	秦 健一郎	国立遺伝学研究所人類遺伝研究部門	神経管発生に関与するエピジェネティクス機 序
	48	夫 律子	医療法人財団大樹会総合病院回生病院周産期診療部	胎児期発症中枢神経系異常の三次元超音波機 器による評価と分娩転帰・神経学的予後につい ての検討
第10回 3名 2003年	49	上田 悅子	鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座	遺伝性多指症/無嗅脳症マウスにおける水頭症 メカニズムの解明
	50	加藤 光広	山形大学医学部発達生体防御学講座小児医科学分野	先天性水頭症、水無脳症、脳梁欠損、滑脳症 形の成因に関するARX遺伝子変異解析
	51	室月 淳	国立仙台病院産婦人科	出生前診断された胎児水頭症・二分脊椎に対 応するプログラムおよびその後のケアに関する 検討
第11回 4名 2004年	52	國府 力	大阪大学先端科学イノベーションセンター先端科学インキュベ ーション部門バイオ生命系分野	Wnt 受容体 Lrp6 変異マウスを用いた二分脊 椎・水頭症のメカニズムによる予防効果の解析
	53	才津 浩智	京都大学大学院医学研究科生体構造医学講座形態形成機構学 部門	DNAシス調節領域の同定による葉酸受容体 (F ein 1, Fbp1) の神経管での発現調節機構の解明 細胞の細胞系譜の解析
	54	芳賀 信彦	静岡県立こども病院整形外科	二分脊椎症乳児における非侵襲的下肢運動機 序
	55	横山 信彦	九州大学病院脳神経外科	神経管閉鎖に及ぼす Rho 調節系の機能解析
第12回 3名 2005年	56	広常 真治	大阪市立大学大学院医学研究科細胞機能制御学	疾患モデルマウスを用いた二分脊椎・水頭症 のメカニズムの解明
	57	高村 昇	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科公衆衛生学分野	カザフスタン共和国における二分脊椎・Dow 謝因子の関連についての国際調査
	58	樋木 勝巳	愛媛大学総合科学研究支援センター生物資源分野	歩行障害を示す二分脊椎症モデル動物を用い た発症メカニズムの解明: 奇形領域の運動神經 系
第13回 4名 2006年	59	角田 朗	越谷市立病院手術室	特発性及び続発性水頭症における最適なシャ ント手術: 頭蓋内圧測定からのアプローチ
	60	村部 麻由	国立成育医療センター研究所薬剤治療研究部	胚性幹細胞分化誘導系を用いた抗痙攣薬の中 間物質の解明
	61	諸隈 誠一	九州大学病院産科婦人科	行動学を用いた水頭症胎児の娩出時期に關す る検討
	62	竹田 扇	山梨大学大学院医学工学総合研究部解剖学講座第二教室	上皮細胞の線毛形成と水頭症のメカニズム
第14回 4名 2007年	63	澤本 和延	名古屋市立大学大学院医学研究科再生医学分野	脳脊髄液循環と神経発生に關する脳室上膜 のメカニズム
	64	山本 雅裕	大阪大学大学院医学系研究科感染免疫医学講座免疫制御学教室	自然免疫担当細胞を介した先天性トキソプラ ズのメカニズムの解明
	65	海法 康裕	東北大学大学院医学系研究科医科学専攻外科病態学講座泌尿器 科学分野	二分脊椎症例における排便機能・性機能の評 価
	66	小泉 修一	山梨大学大学院医学工学総合研究部薬理学講座	脈絡叢における脳脊髄產生異常と P2 受容体 の関係

	67	浜崎 薫	熊本大学医学部附属病院脳神経外科機能神経外科先端医療寄付講座	アーノルド・キアリI型奇形の大脳発達異常を voxel based morphometryによる解析
第15回 3名 2008年	68	藤田 裕一	神戸親和女子大学大学院文学研究科心理臨床学専攻	青年期における身体障害者の精神的健康に及ぼす影響 -二分脊椎症者、脊髄損傷者、健常者の比較
	69	山田 重人	京都大学大学院医学研究科附属先天異常標本解析センター	新しいマイクロイメージング法（EFIC）による絶奇形の三次元的解析
	70	石川 栄一	筑波大学大学院人間総合科学研究科脳神経機能制御学	MR compression imaging の開発と水頭症病態の検討
第16回 3名 2009年	71	田附 裕子	自治医科大学医学部外科学講座小児外科学部門	二分脊椎症の排便機能障害における、小児外因性の生理学的評価と治療指針の作成
	72	篠崎 圭子	川崎医療福祉大学医療技術学部臨床栄養学科	若年女性における葉酸摂取量および赤血球葉酸77T 遺伝子多型に関する研究
	73	井上 誠也	鳥取大学医学部器官制御外科学講座腎泌尿器学分野	小児低コンプライアンス膀胱に対するヒドロキシプロテオグリカン膀胱内注入療法の検討
第17回 3名 2010年	74	田中 謙二	自然科学研究機構生理学研究所分子神経生理部門	水頭症を発症するモデルマウスを用いた繊毛運動の検討
	75	室井 愛	茨城県立こども病院小児脳神経外科	3D-MRCPを用いた簡易的脳脊髄液・灰白質病巣の検討
	76	日高 康博	大阪府立母子保健総合医療センター産科	胎児孤発性大槽拡大及び境界型脳室拡大の生後意義に関する研究
第18回 4名 2011年	77	堂前 有香	千葉県こども病院看護局	青年期の二分脊椎患者のセルフケアを促進する方法の検討
	78	服部 高明	東京医科歯科大学脳神経病態学	拡散テンソル画像を用いた特発性正常圧水頭症の責任病巣の研究
	79	山口 良文	東京大学大学院薬学系研究科遺伝学教室	水頭症の発症における細胞死動態の関与の解明
	80	本田 正史	鳥取大学医学部附属病院泌尿器科	二分脊椎に伴う低コンプライアンス膀胱に対する膀胱内注入療法の確立
第19回 4名 2012年	81	高橋 貢美	山形大学医学部第三内科学講座	MR画像上特発性正常圧水頭症の特徴を伴う大脳皮質拡大をもつ一群エイビム（AVIM; Asymptomatic ventriculomegaly with features of INPH on MRI）の危険因子の検討
	82	奥村 智人	大阪医科大学LDセンター	二分脊椎にともなう水頭症児の視覚情報処理
	83	小野 健治	長崎大学病院精神科神経科	家族性正常圧水頭症の次世代シーケンスを用いた疾患の同定
	84	酒井 大輔	同志社大学高等研究教育機構脳科学研究科神経発生分子機能部門	抗酸化剤を用いた酸化的ゲノム損傷抑制による出生前予防
第20回 3名 2013年	85	旭 雄士	富山大学大学院医学薬学研究部脳神経外科学	大泉門での頭蓋内圧計測ポータブルデバイスの開発
	86	加納 健一	特定非営利活動法人基本指針研究会	二分脊椎患者における直腸・膀胱障害への対応改善を目指す
	87	奈良輪 知也	北里大学薬学部薬剤学研究室	葉酸の経口吸収に対する飲料物の影響
第21回 3名 2014年	88	真野 浩志	東京大学大学院医学系研究科感覚・運動機能医学講座リハビリテーション医学分野	二分脊椎患児における運動機能と知的機能に及ぼす影響
	89	永岡 唯宏	新潟大学大学院医歯学総合研究科顎面解剖学分野	Vangl2とNカドヘリンの相互作用が二分脊椎の発生に及ぼす影響
	90	木村-吉田千春	大阪府立母子保健総合医療センター研究所病因病態部門	胎児期における表皮異常により発症する二分カニズムの解明
第22回 3名 2015年	91	落合 大吾	慶應義塾大学医学部産婦人科学教室	自己羊水幹細胞を用いた二分脊椎の胎児治療
	92	小原 拓	東北大学病院薬剤部	児の二分脊椎症と母親の葉酸摂取および医薬品に関する研究
	93	安島 理恵子	国立遺伝学研究所発生工学研究室	神経管閉鎖を制御するWnt5a下流因子の同定
第23回 3名 2016年	94	古堅 彩子	北海道大学大学院薬学研究院医療薬学部門	妊娠期における抗てんかん薬服用と胎盤への移行
	95	二宮 裕将	名古屋大学大学院医学系研究科総合医科学専攻社会生命科学講座環境労働衛生学	ヒトiPS細胞を用いた二分脊椎発症機構の解明

第24回 3名 2017年	96	綿谷 崇史	静岡県立こども病院 臨床研究室	流体力学的シミュレーションを用いた水頭症
	97	成田 啓之	山梨大学大学院総合研究部解剖学講座細胞生物学教室	脳室上衣における特異的な運動繊毛形成機構
	98	古宮 裕子	東京理科大学 基礎工学部 教養	イオンチャネルTRPM6とマグネシウムイオン制御メカニズムの解明
第25回 3名 2018年	99	菊池 浩二	熊本大学大学院生命科学研究部細胞情報薬理学分野	神経回路の構築を司るニューロンの新たな極解明
	100	秋葉 ちひろ	順天堂大学医学部脳神経外科	Leucine-rich alpha-2-glycoprotein (LRG) 蛋白特発性正常圧水頭症の病態解明
	101	川原 紗	大阪大学大学院医学系研究科保健科学院 総合保健看護科学分野 生命育成看護学講座 小児・家族看護学研究室	学童期から青年期前期にある二分脊椎症児の び親子の心理的相互作用における定量的・定
第26回 3名 2019年	102	森 雅樹	滋賀医科大学 神経難病研究センター創薬研究部門	新規Dandy-Walker症候群モデルを活用した方法の開発
	103	大谷 哲久	自然科学研究機構生理学研究所 細胞構造研究部門	上衣細胞間接着の異常を起点とした水頭症発
	104	廣田 (奏) ゆき	慶應義塾大学医学部解剖学教室	大脳皮質層構造形成における樹状突起を介し 御機構
第27回 3名 2020年	105	太田 邦明	福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター	エコチル調査を用いたプレコンセプション期 状況と神経管閉鎖障害の発症リスク因子の解
	106	武智 正樹	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 頸顎面解剖学分野	Axenfeld-Rieger症候群の疾患モデルマウスを メカニズムの解明
	107	國井 政孝	大阪大学大学院医学系研究科細胞生物学教室	細胞内極性輸送関連分子による神經細胞の極 系組織形成機構の解明
第28回 3名 2021年	108	磯崎 春菜	関西医科大学医学部脳神経外科学講座	脊髄髓膜瘤の予防法の開発
	109	備前 典久	新潟大学大学院医歯学総合研究科 脳機能形態学分野	胎生期神経幹細胞における転写-RNA代謝制 中枢神経系奇形の病態解明
	110	岩野 智彦	山梨大学大学院総合研究部医学域解剖学講座細胞生物学教室	水頭症モデルマウスのマルチオミクス解析に ム解明および代謝正常化による治療への応用
第29回 2名 2022年	111	藤田 幸	島根大学医学部医学科発生生物学	大脳皮質形成過程におけるクロマチン立体構
	112	名黒 功	東京大学大学院薬学系研究科 細胞情報学教室	脈絡叢に発現する浸透圧応答性キナーゼASK 御機構の解析
第30回 3名 2023年	113	石塚 佑太	川崎医科大学 病態代謝学	Pax3遺伝子へのレトロトランスポゾンの挿入 を引き起こすメカニズムの解明
	114	宮田 潤	長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 離島・へき地医療学講座	既存の地域住民コホート研究データを用いた パク遺伝子変異と特発性正常圧水頭症との関
	115	小森 裕美子	関西医科大学脳神経外科	二分脊椎の責任遺伝子の同定
第31回 3名 2024年	116	難波 隆志	藤田医科大学医学部発生学講座	ヒト脳形成に対する脳脊髄液の役割を解明し 病因を解明する
	117	鈴木 匠	茨城大学基礎自然科学野生物理学・発生学教室	神経上皮細胞から神経幹細胞への分化タイミ ング機構の理解
	118	内上 寛一	国立精神・神経医療研究センター神経研究所 疾病研究第四部	正常圧水頭症とタウオバラーはなぜ併発する 常を介した病態連関の解明

公益財団法人 日本二分脊椎・水頭症研究振興財団
〒654-0047 神戸市須磨区磯馴町4-1-6
Mail : kobe@spinabifida-research.com

研究助成公募・申請について

贊助会員について

[リンク](#) [プライバシーポリシー](#) [サイトマップ](#)

Copyright ©The Japan Spina Bifida & Hydrocephalus Research Foundation All Rights Reserved.